

水資源機構 入札等監視委員会 審議概要

開催日及び場所	平成27年12月18日(金) 本社会議室	
委員	角田 茂(学校法人参事) 西谷隆亘(大学名誉教授) 中村好男(大学教授) 篠原焔夫(弁護士) 栗田 誠(大学院教授)	
審査対象期間	平成27年7月1日～平成27年9月30日	
抽出案件	総件数 5 件	(備考)
工事	一般競争	1 件
	公募型指名競争入札	0 件
	通常指名競争入札	1 件
	随意契約	0 件
建設コンサルト	公募型プロポーザル・簡易公募型プロポーザル	0 件
	公募型指名競争入札・簡易公募型競争入札	0 件
	標準プロポーザル	0 件
	一般競争	1 件
	通常指名競争	1 件
	随意契約(競争性のある)	0 件
	随意契約(特命随意契約)	0 件
	補償契約	1 件
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回答
	1. 一般競争入札(工事)	
	【北総東部用水船戸揚水機場3号吐出弁整備工事】	
	・これまで3回同じような整備工事を発注しているが、どうい う業者が落札したのか。	・3回とも同じ業者が落札しま した。
	・1者応札だったのか。	・そうです。
	・製造・据付を行った社か。	・そうです。
・整備工事は製造・据付を行っ た者でないと実施が難しいとい うことか。	・製造据付者以外誰もできない というものではないと思いま すが、設備そのものの細かいと ころまで把握できているかとい うところはあるのかと思いま す。実際に手を挙げたのがこの社 だけだったということです。	
・前年度の工事は、図面だけ見 ると今回と同じような発注内容 かと思い、昨年度の入札状況調 書をホームページで確認した が、金額がもう少し高かった。 今回の予定価格設定にあたり、 恐らくこの社が入札してくると	・今回の工事に見合った金額を 積み上げております。	

水資源機構 入札等監視委員会 審議概要

	<p>予想し、予定価格を厳し目に設定するというような考慮はあるのか。</p>	
	<p>・平成27年度の落札率は100%となっているが、これまでの24年度、25年度、26年度の落札率は何%だったのか。</p>	<p>・平成24年度が98.5%、25年度が98.3%、26年度が99.3%となっております。</p>
	<p>・高落札率の案件を点検する場合は、できる限り注意を払って行ってください。</p>	<p>・わかりました。</p>
2. 通常指名競争入札（工事）		
【正蓮寺川利水工業用水導水施設撤去工事】		
	<p>・低入札価格調査の実施概要のその価格により入札した理由について、例えば安く資材を調達できるなどの理由を記載するのがこの調査項目の趣旨だと考えるが、そういった記載が実質的にないように思うが。</p>	<p>・ヒアリングの中で、そのようなことを確認しております。実際には、経費のところですが、自社の努力によってカバーができるという内容でした。</p>
	<p>・指名業者を絞り込む過程で電子入札システムに登録していない業者は除外するとあり、除外対象が30社とかなり多いと思う。内訳を見ると大きな会社が電子入札システムに登録していないようだがどういうことか。</p>	<p>・電子入札については、昨年から導入しています。本年度の有資格業者登録の認定通知を送付する際に、全社に対して電子入札システムに登録しないと入札に参加できない旨の文書を同封しています。また、A等級というランクが一番上の会社でも、数社は登録をしていないという実態もあります。建設業協会などにアプローチして、電子入札システムに登録するようお願いしているところですが、有資格業者のうち半分ぐらいはまだ登録していただいていない状況です。</p>
	<p>・指名された44社のほとんどが辞退しているが、辞退届の提出にあたり、理由など記載されているのか。</p>	<p>・辞退の場合の理由は求めてないです。</p>

水資源機構 入札等監視委員会 審議概要

3. 一般競争入札（土木関係コンサルタント業務）	
【香川用水施設耐震性能照査等業務】	
<p>・解析能力について、今の説明では、類似の仕事をしたことがあるかどうかという実績で評価しているようだが、解析能力そのものはどう評価しているのか。</p>	<p>・入札の段階におきましては、基本的には開水路について耐震調査という同種業務の実績があるかどうかという点で技術力を評価しております。</p>
<p>解析方法が提示されて、それに対するプログラムなら標準的なプログラムにどう持っていくかということの評価すると思ったのだが。</p>	<p>入札段階では同種業務で判断をせざるを得ないと考えます。その実績が本当に適正かどうかについては、業務成績というものがあり、余りにも成績が悪い社は技術点で加算されないことになってます。</p>
<p>・入札価格を見ると、全体的に5割から8割くらいのレベルで入札がされているが、予定価格の設定に甘さがあるのではないか。</p>	<p>・予定価格について、例えば解析の諸作業ですが、耐震性能照査の解析に必要な人件費の歩掛は、機構として基準を持ってませんので、一般から公募して人件費の歩掛の見積もりを入手し、その歩掛に基づき設定していることから、結果的に実際の入札価格とは乖離が生じたと思われる。。</p>
<p>・入札にあたり、歩掛や作業量の目安などを示しているのか。</p>	<p>・事前に公表しています。</p>
4. 指名競争入札（土木関係コンサルタント業務）	
【地山設置式ダムゲート等耐震検討業務】	
<p>・当初、一般競争入札の総合評価方式で実施し、不調となったことから、指名競争入札に変えたということだが、技術的な評価は行わなくても良いという判断をしたのか、それとも制度的にできないのか。</p>	<p>・指名競争入札では技術力を評価するシステムにはなっていませんが、一般競争入札時に設定した同種業務相当の実績のある社を指名業者として絞り込んでいることから、一定の技術力の確保は担保できていると考えます。</p>
<p>・一定の技術的な能力は担保されていると思うが、その中での優劣の評価はできない。それは仕方ないということか。</p>	<p>・残念ながら指名競争入札である以上、価格のみの競争となります。</p>

水資源機構 入札等監視委員会 審議概要

	<p>・一般的な質問になってしまうが、原子力発電事業は実施の関係上、活断層の上にあるとまずいと言われている。ダムの場合、耐震等を調べる時に、活断層とかそういうものは関係してくるのか。</p>	<p>・活断層に関しては、大いに関係します。もちろんダムを計画する場合は、事前に入念に活断層の調査を行います。基本的には活断層を跨ぐようなところにダムは造らないというのが大原則です。</p>
	5. 補償契約	
	【土地売買等に関する契約書（本郷地区）】	
	<p>・補償基準について、岐阜県の公有地化事業の取得単価の基準を適用するという説明があったが、これは機構と同じような機能保全対策を目的とした事業で岐阜県が取得する土地の取得基準ということになるのか。</p>	<p>・岐阜県は、機構と同じような機能保全対策工事を行いませんが、近接したところで同じような取得を行っているため岐阜県の基準を適用させていただいております。</p>
	<p>・登記が遅れてなかなか相手方にお金が支払えない場合、何か代わりの手段はないのか。</p>	<p>・契約上、登記が完了してから支払うことになってます。特にこの件は少しずつ遅れていることがわかってたので、登記が終わってから補償金をお支払いするまで待ついただく可能性があることを地権者の方にも、契約時にご説明して、ご理解いただいております。</p>
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>・なし</p>	<p>・なし</p>

○問い合わせ先

埼玉県さいたま市中央区新都心1-1-1番地2

ランド・アクシス・タワー内

電話 048-600-6500

水資源機構入札等監視委員会事務局

技術管理室契約企画課長 河野 裕明 (内線 2251)

技術管理室担当課長 今井 敬三 (内線 4631)

用地管財部用地補償課長 杉浦 正人 (内線 2331)